

事務事業評価表

1. 基本事項

作成日 令和03年01月26日(火)

事務事業		し尿処理施設運転管理事業		担当課	環境衛生課	担当係	環境衛生係	管理番号	3913	
第2次総合計画				事業区分	■ 自治事務	<input type="checkbox"/> 法定受託事務	→ 対象拡大 サービス拡充	有 <input type="checkbox"/>	有 <input type="checkbox"/>	
	行計	大項目	200004	安心とやすらぎを感じられるまち（暮らし・環境）	根拠法令 個別計画 等	廃棄物の処理及び清掃に関する法律				
	政画	中項目	200003	人と自然にやさしいまちづくり						
分施	小項目	200002	環境衛生の推進							
野策										
別名										
事業概要		本事業は、廃棄物の処理及び清掃に関する法律に基づき、衛生センターに投入されたし尿、浄化槽汚泥及び農業集落排水処理施設の汚泥等を適正に処理を行うものである。この事業では、施設の運転に必要な光熱水費の支出や運転管理業務などの委託を行い、処理施設の適正な運転管理を実施する。								
目的 ※何のために		し尿、浄化槽汚泥及び農業集落排水処理施設の汚泥を適正に処理し、市民の快適な生活環境の保全及び公衆衛生の確保を図る。								
対象 ※誰・何を対象に		市民の日常生活から発生するし尿、浄化槽汚泥及び農業集落排水施設利用者。								
手段 ※どのように		平成28年4月1日より、新衛生センターの運転管理を民間委託し、光熱水費の支出や運転管理業務などの委託を行う。								
成果 ※何を求めるか		し尿処理施設の適正な運転管理。								
執行体制		■ 市職員 ■ 一部委託 <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 市民ボランティア <input type="checkbox"/> NPO 民間団体 <input type="checkbox"/> その他（ ）								
事務事業を構成する 予算事業		会計区分	款	項	目	細事業名		前年度決算額（円）		
		一般会計	04	衛生費	02	清掃費	03	し尿処理費	し尿処理施設運転管理事業	131,073,162
			00		00		00			0
			00		00		00			0
			00		00		00			0
			00		00		00			0
本事業の 主な業務		・ 運転管理業務							・	
		・ 各種業務委託の実施							・	
		・ 修繕（オーバーホール）の実施							・	
		・							・	
		・							・	
		・							・	

2. 事業費（投入コスト）

単位：円

区 分		平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度	令和3年度	
年度別計画			公募型プロポーザル入札実施				
事業費	予算（現額）	123,258,000	124,018,000	139,253,000	128,381,000	128,777,000	
	決算額	119,748,661	116,805,251	131,073,162	0	0	
	国支出金	0	0	0	0	0	
	県支出金	0	0	0	0	0	
	地方債	0	0	0	0	0	
	他特定財源	3,459,244	3,317,994	3,384,000	3,417,000	3,435,000	
人件費	一般財源	116,289,417	113,487,257	127,689,162	124,964,000	125,342,000	
	従事職員数(人)	0.68	0.65	0.65	0.65	0.65	
	人件費相当試算 ※1	5,289,720	5,058,300	5,109,650	5,296,200	5,296,200	
		0	0	0	0	0	
(総事業費試算)		125,038,381	121,863,551	136,182,812	133,677,200	134,073,200	

※1 人件費相当額試算は、従事職員数に平均人件費を用いて試算したものです。

事務事業評価表

6. 所属長評価（今後の方向性）

事務事業	し尿処理施設運営管理事業	担当課	環境衛生課	担当係	環境衛生係	管理番号	3913
<div>■ ① 現状のまま継続 □ ② 見直して継続 □ ③ 拡充・重点化（コスト投入） □ ④ 目的達成による終了 □ ⑤ 廃止を検討</div>			<div>□ 委託化等の検討 □ 成果向上のための改善 □ 効率化のための改善 □ 事業規模の縮小 □ 他の事務事業と統合</div>				
評価の内容説明			衛生センター運営管理業務については、包括的運営管理により、平成30年度から令和4年度までの5年間の業務委託契約を締結している。計画的な修繕計画は、包括的運営管理により立案されているが、突発的な故障が発生した場合の対処方法を確立する必要がある。				
上記を実施するための具体的な取り組み内容は？			評価者	課長 富田 勝			

7. 改善改革プランと今後の課題

改善・改革案	新施設供用開始から、これまでの運営管理により蓄積されたノウハウにより、機器の点検を実施し早期に故障個所の把握に努め、予防保全を実施し機器の予防保全を実施する。
--------	---

8. 今後の課題（年度別計画等により実施する取り組み等）

今後の課題	特になし
-------	------

9. 評価指標グラフ

